



受付での説明を受ける



60年の節目を祝う 追分中学校



来賓受付会場



佐藤務校長

厳かに式典を挙行

開校60年の節目を迎えた追分中学校で10月21日に記念式典が行なわれました。人間に例えると還暦。戦後の混乱期に新しい学校制度として発足し、増改築を繰り返しながら5、635名の卒業生を輩出しています。式典では、学校に多大な貢

献した方や旧教職員に感謝状が渡されました。最後に、在校生による合唱が行なわれ、会場は厳粛な中にも和やかな雰囲気に含まれていました。



協賛会長から学校に備品等の寄贈(写真左)と旧教職員に感謝状贈呈

学校の主な沿革

- 昭和22年6月 開校式挙行(2日)
- 昭和22年9月 安平・支安平中学校両校より分離、安平中学校として独立(30日)
- 昭和23年3月 第1期卒業生41名
- 昭和23年10月 独立校舎完成
- 昭和27年4月 追分中学校設置
- 昭和27年8月 追分村立追分中学校と校名改称
- 昭和34年6月 校旗制定式
- 昭和39年4月 女子制服制定
- 昭和43年11月 校舎全焼(22日)
- 昭和44年11月 新校舎落成記念行事
- 昭和46年9月 5種公認陸上競技場認定
- 昭和58年1月 学校給食開始
- 平成3年7月 パソコン導入
- 平成5年11月 公開研究会(ボランティア活動)
- 平成6年3月 ボランティア活動教育実践表彰
- 平成9年10月 開校50周年記念式典挙行
- 平成11年11月 公開研究会(胆振管内小中学校実践研究奨励校指定)
- 平成16年3月 足利文庫開設
- 平成16年8月 剣道部女子全国大会出場
- 平成17年3月 税のポスターコンクールで中学校が北海道知事奨励賞を受賞
- 平成19年10月 開校60周年記念式典挙行

